

# ひるがえる鉄輪旗—とどろく大歓声!

## B.25三里塚 労農連帯の正義つらぬく

# 日刊 動労千葉

79326

No. 71

国鉄動力車労働組合  
千葉地方本部

千葉市要町二一九(動力車会館)  
(鉄電)二五八〇九(公衆電話)七二〇七

### 一万八千の歓呼の中を 動労350名、堂々と入場!

この日、成田運転区前の独自の決起集会をおえた部隊は3台の大型貸切りバスに超ギョウギョウ詰め三里塚第一公園へ。広い会場はすていっげいだ。全員総立ちの嵐のような拍手と歓声に迎えられ、鉄輪旗をなびかせた長蛇の隊列が、その真中をかきゆけるように元気よく入場。鳴り終る拍手を待って12時30分、全体集會が開始された。

主催者を代表して、石橋副委員長、戸村委員長、北原事務局長が、それぞれ挨拶・基調を提起した。

### 『執行権停止』攻撃粉碎し、自信満々決起した— 奥川委員長決意表明

統いて蒲場の拍手・歓声の中で奥川委員長・西森副委員長・中野書記長、三役が登壇、代表して奥川委員長が決意表明。「3月20日、本部は理不尽な『執行権停止』を通告してきた。だからわれわれは今日ここに、これまでの最高の現地動員である350名の動員をもつて参加した。こればかりが一、四〇〇名の回答だ。3月20日、われわれは四〇〇名の破壊オルグを全支部で粉々にうちくだき、全員自信満々でここに結集した。この二日間ジェット燃料は日本の運休に追い込まれているが、われわれは二期工事着工に對し、いよいよ本格的な燃料を断つ闘いへ突入する。再び鳴りやまない拍手と歓声が会場をよすがす。全員が一つにとけ合い、心の底からの信頼と感動で結ばれている。

### すべての闘う力の結合点—三里塚

全国からかけつけた闘う諸団体が続々と挨拶・報告に立った。

北富士忍草母の会・砂川基地拡張反対同盟・日本原農民・関西新空港建設反対同盟・300名の

全国動員で正式参加した部落解放同盟・高次入干拓反対同盟・阿仁川ダム建設反対同盟・周辺住民を代表して、成田市の平和を守る市民の会・芝山南部住民・山武地区労・周辺住民会議・パイプラインに反対する会・車イス等で参加し闘う全「障」連代表・総評全金本山支部・山口県若北町原発反対同盟・託された反戦地主会のメッセージを讀み上げる沖繩から参加の労仲者・反戦被爆者の会・大東京実行委・連帯する会・全水道・さらに管制塔占拠闘争被害の家族会・女川原発反対同盟・全豊林宮城、等時向の関係で全部の参加団体の発言ができず、あとは団体名紹介のみにとどめるという括りを見せた。

### 絶対に勝ってみせる— 反対同盟の決意は固い!

最後に反対同盟を代表し、二期工区内の小川源さん・婦人行動隊長長谷川たけさん・80才の老齢をもとせ、相川老年行動隊長が固い決意を表明、「二期工事阻止」「動労千葉防犯」等、七つのスローガンを万雷の拍手で確認、内田行動隊長の団結カンパローで、四時向にわたる大集會を終了し、大デモンストラレーションに移り、われわれは直ちに全支部防犯にとつて帰った。なお、この日の会場カンパは14万7512円。『日刊動労千葉』ダイジェスト版の売り上げは4万円を越えた。

### この勝利の力を糾合し、3.30臨大の成功へ!

3.25は圧倒的勝利をかちとつた。オ一に、二期工事粉碎の展望を固め、オ二に、労農連帯の正義を鮮明に貫き、オ三に、破壊オルグ・執行権停止攻撃をはねのけ今までの最大の30名現地動員実現に示されるのが千葉地本の勝利性と不拔の団結力である。全この組合員の皆さん!鮮明にさし示されたこの勝利の確信も固く、いざ3.30地本臨時大会の歴史的勝利に向け、更に前進していこう! 3.30全力傍聴動員をかちとろう!

### 3.30 地本臨時大会を成功させよう

◇3月30日13時◇教育会館 全力結集!